

報道関係者各位

2026年2月吉日

株式会社 CONNEXT

業務に合わせて進化するセミオーダー型 LINE 拡張サービス

「L コミュニケーション」提供開始

～LINE を“業務に合わせる”時代へ

企業ごとにカスタマイズできる LINE 活用サービスが登場～

株式会社 CONNEXT（コネクス）（本社：東京都葛飾区、代表取締役社長：狩野敏秋、以下 CONNEXT）は、LINE 公式アカウントを企業ごとの業務フローに合わせて柔軟に拡張できるセミオーダー型サービス「L コミュニケーション」を、2026年2月24日より提供開始いたします。

L コミュニケーション

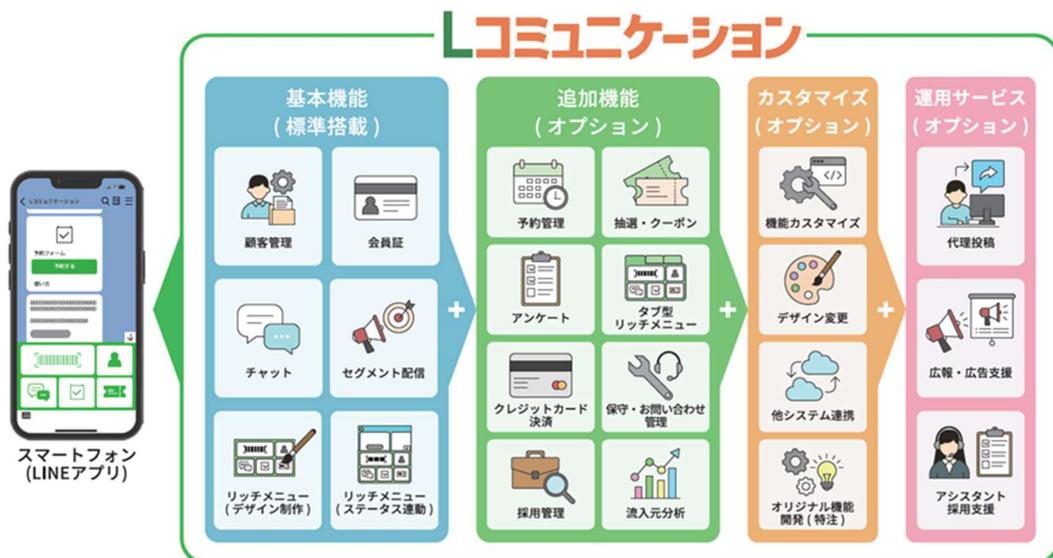
LINE は日本国内で約 9,900 万人が利用する、生活のインフラに欠かせないコミュニケーションツールです。企業の活用が進む一方で、「既存機能だけでは自社の業務に十分フィットしない」「汎用ツールに業務を合わせる必要がある」といった声も聞かれるようになっていきます。

L コミュニケーションは、「ツールに業務を合わせる」のではなく、「業務に合わせてツールを設計する」という発想から生まれました。

機能があらかじめ固定された一般的なツールとは異なり、すでに実績のある複数のベース機能を組み合わせ、さらに企業独自のルールや業務フローに合わせてカスタマイズ開発を行うことが可能です。

■ L コミュニケーションとは

L コミュニケーションは、標準搭載された基本機能に加え、追加機能やカスタマイズも可能で、更に運用支援サービスを組み合わせることができるセミオーダー型サービスです。



特徴1：セミオーダー型による柔軟なカスタマイズ

基本機能に加え、企業独自の業務フローに合わせたオリジナル機能を追加開発できます。

「既存ツールでは業務に合わない」「運用をツールに合わせて無理に変えている」といった課題を解決します。

特徴2：コスト最適化と拡張性

フルスクラッチ開発よりも導入コストと期間を削減できます。また、将来的な機能追加や他システム連携、業務独自の要件に応じた機能開発も可能です。

特徴3：外部ツール・基幹システムとの柔軟な連携

CRM、MA、POS、ECなど既存システムとの連携が可能で、業務フローへの組み込みなど、企業ごとのLINE活用の理想形を実装できます。

特徴4：“人”による伴走型オプションサービス

ソフトウェアの提供にとどまらず、人による運用サポートを提供します。

定期ニュース投稿の代行、月次レポート作成など、現場負担を軽減する支援を行います。

■ 利用シーン

集客、顧客対応、リピーター育成（小売、不動産、工務店など）、情報の一元管理などLINEを活用した幅広い業務支援を実現します。



<業種別導入例>

小売・飲食 → 集客+予約+リピート施策

医療・介護 → 予約+シフト管理+通知

不動産 → 内見予約+進捗共有

物流 → 問い合わせ一元管理

■株式会社 CONNEXT について

CONNEXT は、「人と人」「企業と企業」「技術と技術」「国と国」を結びつけ、次世代へ繋げる架け橋となることを理念とし、システム開発・プロジェクトマネジメント・人材コンサルティングを中心に事業展開しています。

<会社概要>

株式会社 CONNEXT

所在地：東京都千代田区（秋葉原事業所）

代表者：代表取締役社長 狩野敏秋

事業内容：IT システム開発、ソフトウェア販売代理

PR・広告代理

中小企業向け伴走型支援（補助金支援、人材採用支援、IT 導入支援、DX 化支援）

URL：<https://connext.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社 CONNEXT

担当：広報室 かわい幸

E-mail：pr@ml.connext.co.jp

TEL：03-5829-6398